

お互いさまの心を育み
ともにつくろう地域のつながり

秋葉区

社協だより

第32号

令和元年 7月1日
発行

地域福祉の実践活動を
いきいきと発表!



平成31年3月5日(火)、秋葉区健康福祉課と共催で『地域福祉実践報告会』を行いました。第1部では、「みんなでつくる地域福祉～住民主体の助け合いを広げるために～」という演題で新潟医療福祉大学准教授の青木茂氏より基調講演をいただきました。

第2部では、①新津東部地区社会福祉協議会 石澤哲夫さん・古川修子さん、②小須戸地区社会福祉協議会 森田幸衛さん・長澤恵美子さん、③こがね町自治会 加納幹久さん・笹木信次さんより、各地域での支え合い活動の実践発表がありました。

会員会費納入にご協力をお願いします!

社会福祉協議会の活動は、
皆さまからの会費で支えられています

～会員加入と会費ご協力のお願い～

一般会員		賛助会員	
一世帯	600円	企業(一口)	5,000円
		団体(一口)	2,000円



あくまで任意の会員制度ではございますが、趣旨にご賛同いただき、ご協力をお願いいたします。

編集発行 /

社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会
秋葉区社会福祉協議会

■住 所:新潟市秋葉区新津本町1丁目2-39
(新津地域交流センター2階)

■電 話:0250-24-8376

■F A X:0250-23-3322

■E-mail: akiha@syakyo-niigatacity.or.jp

■ホームページ: http://niigataakihaku-syakyo.jp/



会長あいさつ

秋葉区社会福祉協議会 会長 羽生 隆夫

日頃、皆様方からは社会福祉協議会の地域福祉の活動にご理解とご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。このたび、下記のような役員体制となりました。会長3期目となりますが、引き続きよろしくお願ひいたします。

少子高齢化が進み人口減少社会を迎える中、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らし続けるために、地域での支え合いの取り組みが求められています。秋葉区ではありがたいことに、各地区で見守り活動やサロン・茶の間などさまざまな活動が実践されており、大変心強く思っております。

誰もが社会の一員として尊重され、誇りを持って生きていく。誰にとっても住みやすい地域をつくるため、私も役員、職員一丸となって皆様といっしょに地域福祉の活動の輪を広げていきたいと思っています。皆様方のいっそうのご理解とご協力をお願い申し上げます。

役員名簿

(敬称略)

任期：令和元年5月24日～令和3年5月23日

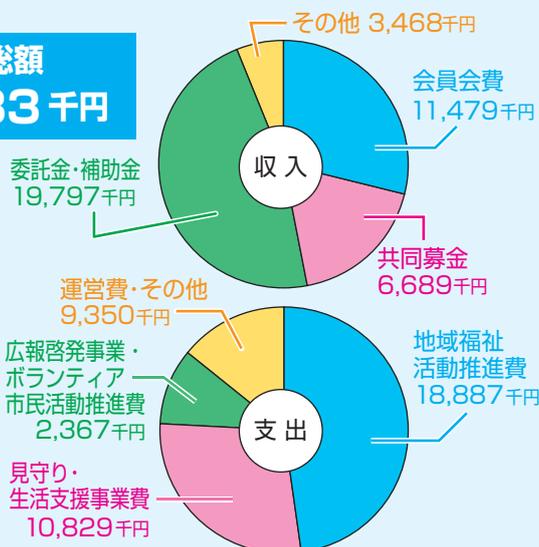
役職	選出母体	氏名	役職	選出母体	氏名
会長	学識経験者	羽生 隆夫	理事	区民生委員児童委員協議会	古田 治
副会長	学識経験者	石澤 哲夫	理事	区民生委員児童委員協議会	松澤 豊枝
副会長	学識経験者	赤塚 功	理事	区身体障害者福祉協会	横山 重雄
副会長	小合地区社会福祉協議会	田村由美子	理事	区老人クラブ連合会	小林 佳子
理事	新津中央地区社会福祉協議会	中村 信也	理事	区ボランティア連絡協議会	山口 高司
理事	新津西部地区社会福祉協議会	穴澤めぐみ	理事	住みよい郷土推進協議会	鬼島 基伸
理事	満日地区社会福祉協議会	西塔 嘉子	理事	住みよい郷土推進協議会	白井 智雄
理事	荻川地区社会福祉協議会	関 洋一	理事	NPO 法人ディンプルアイランド	佐々木美佳子
理事	新津東部地区社会福祉協議会	古川 修子	理事	秋葉区障がい施設連絡協議会	山本 弘
理事	阿賀浦地区社会福祉協議会	鈴木みやこ	理事	(社福)中蒲原福祉会こすど蒼丘の里	小山 敦
理事	新関地区社会福祉協議会	渡辺 和典	理事	区健康福祉課	明間 幸子
理事	金津地区社会福祉協議会	渡辺八重子	監事	新津商工会議所 女性会	本間由美子
理事	小須戸地区社会福祉協議会	長澤恵美子	監事	学識経験者	大貫 正樹
理事	山の手地区社会福祉協議会	児玉 典子			

令和元年度事業計画及び予算概要

【重点目標と主な事業】

1. 地区社協活性化による地域福祉の推進
 - ・地区社協連絡会の開催
 - ・秋葉区地域福祉実践報告会の開催
2. 身近な地域における見守り・生活支援活動の支援
 - ・支え合いのしくみづくりの推進
3. 総合的な相談体制の整備
 - ・当事者等の支援や社会参加の機会を増やすための協働
4. 地域福祉を支える人づくりとネットワークの構築
 - ・秋葉区ボランティア・市民活動の推進
 - ・秋葉区社会福祉法人等連絡会（新規）
5. 組織運営の充実・強化
 - ・運営検討委員会による組織運営・事業の検討

予算総額
41,433千円



にいがたし元気力アップ・サポーター制度

福祉施設などでのサポート活動を通じて自分の健康づくりや生きがい作りをしませんか？
みなさんがいつまでも健康でいられる地域づくりをめざしています。

- ◆対象：新潟市在住の65歳以上の方
- ◆活動内容：お茶出し、お話し相手、芸能披露、レクリエーション補助など
- ◆活動場所：介護施設、保育園、障がい者施設など



サポーター活動を行った場合にスタンプがたまり、スタンプ数に応じて年間最大5,000円の交付金を受け取ることができます。
スタンプをためながら、楽しく活動しましょう！

○登録説明会のご案内

説明を聞いてから、活動を検討いただけます。まずはお気軽にご参加ください。

●7月18日(木) 8月7日(水) 9月10日(火) 13時30分～15時

会場：秋葉区社会福祉協議会 ※10月以降は新潟市の市報をご確認ください。

申込み：秋葉区社会福祉協議会 (0250)24-8376

◎希望者が多数集まりましたら出張説明会も承ります。ご相談ください。

ふれあい福祉サービス

家事などで困っていませんか

このサービスは、住民参加による家事などの在宅サービスを行うもので、困った時はお互いの気持ちからつくられました。



■料金

1時間：500円
(生活保護世帯は半額)

■利用できる方

おおむね65歳以上の要援護者、障がい者、その他援助が必要な方。

活動して くださる 協力会員募集中!

できる時に、できることを、できるだけ、の活動です。資格は必要ありません。

- 1時間 謝金 600円
- 活動をするには、事前説明会(研修会)受講が必要となります。

毎月20日 午前10時～12時

秋葉区社会福祉協議会にて

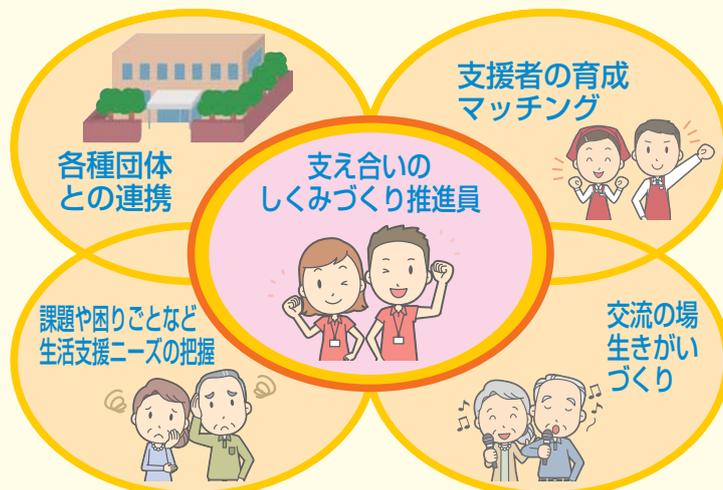
※土・日・祝日にあたる場合は翌日

詳しくは、秋葉社会福祉協議会
TEL0250-24-8376 まで

支え合いのしくみづくり

秋葉区社会福祉協議会では、支え合いのしくみづくり推進員(生活支援コーディネーター)がおり、地域の助け合い活動を広げています。

例えば、「地域の茶の間を始めたい」「住民同士の助け合い活動を進めたい」などのご相談があれば、ぜひお気軽にお声掛けください。



地域ふれあい事業のご案内

～顔の見える関係づくりや地域活動の担い手づくりにご活用ください～

秋葉区社会福祉協議会では、自治会・町内会が実施する住民同士の交流事業に対し、地域内の多世代交流の促進を図ることを目的に助成金を交付しています。

助成対象 自治会・町内会（複数自治会・町内会で実施する事業も対象）

助成金額 1事業1万円上限（複数自治会で実施する場合は1万円×自治会数）
事業例：七夕まつり・バーベキュー大会・そうめん流し
自治会町内会の祭り・防災訓練など

助成条件 ①自治会・町内会が住民全体に呼びかけ、幅広い年代が事業に参加していること
②自治会・町内会が事業の実施に関与していること
※特定の団体に所属する者のみを対象とする事業は対象外

申請回数 年間3回まで **申請の流れ** 計画 → 問い合わせ（相談） → 実施 → 申請

問い合わせ 秋葉区社会福祉協議会 TEL: 0250-24-8376

*平成30年度
申請実績
63事業

平成30年度 赤い羽根共同募金のご報告

昨年度も皆さまより赤い羽根共同募金にご協力いただき、ありがとうございました。



総額
13,106,900円

一般募金
8,917,425円

歳末募金
4,189,475円

ご協力いただいた募金は秋葉区社会福祉協議会へ配分される他、新潟市内及び新潟県内の社会福祉活動に活用させていただきます。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました！

ご寄付をありがとうございます

（平成30年3月～令和元年5月）

- 秋葉区市民囲碁将棋大会
実行委員会様 3,640円
- 秋葉健康カラオケ友の会
実行委員会様 6,500円

皆様のご寄付とご支援に感謝いたします。



心配ごと相談所

相談は無料で秘密は固く守られます。
安心してご相談ください。（予約不要）

相談日 毎週 月・金曜日
（祝日及び12/29～1/3は休みます）

時間 午前10時～午後3時まで

場所 秋葉区社会福祉協議会相談室
（新津地域交流センター2階）

電話 0250-24-8376

*民生委員・保護司が相談員として、
様々なご相談に応じます。

*30年度相談実績：172件

～開催予告～

♣地域福祉推進フォーラム

令和元年12月1日（日） 秋葉区文化会館

♣地域福祉実践報告会

令和2年3月3日（火） 秋葉区文化会館

～編集後記～

令和元年度初の『秋葉区社協だより』です。秋葉区社会福祉協議会を皆様に知っていただきたいという思いを込めてお届けしましたがいかがでしたでしょうか。皆様の社協会費のご協力のもと、発行していますことに深く感謝申し上げます。

今後も、皆様の地域福祉活動や社協の事業PRをしていきますのでご一読いただけましたら幸いです。